



2019年3月期
連結決算説明資料

EIZO株式会社

証券コード:6737

2019年5月10日

(1)市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、一般オフィス、 ハイエンド・ホームユース
ヘルスケア (HC)	医用画像、診断用途、手術室用途
クリエイティブワーク (CW) グラフィックス用途向け	出版・印刷・写真編集、映像制作
V&S (Vertical & Specific) 様々な環境下で使用可能な、多種多様な業種・分野向け	航空管制、船舶、監視、その他産業用途
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

(2)注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、需要変動、開発・生産能力及びその他のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2019年3月期は“18F”となります。

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

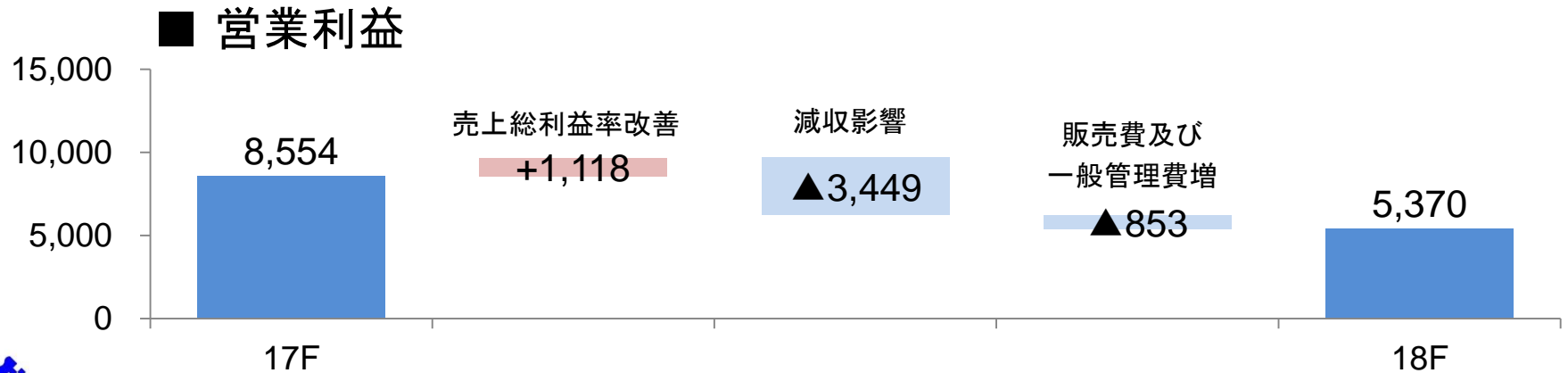
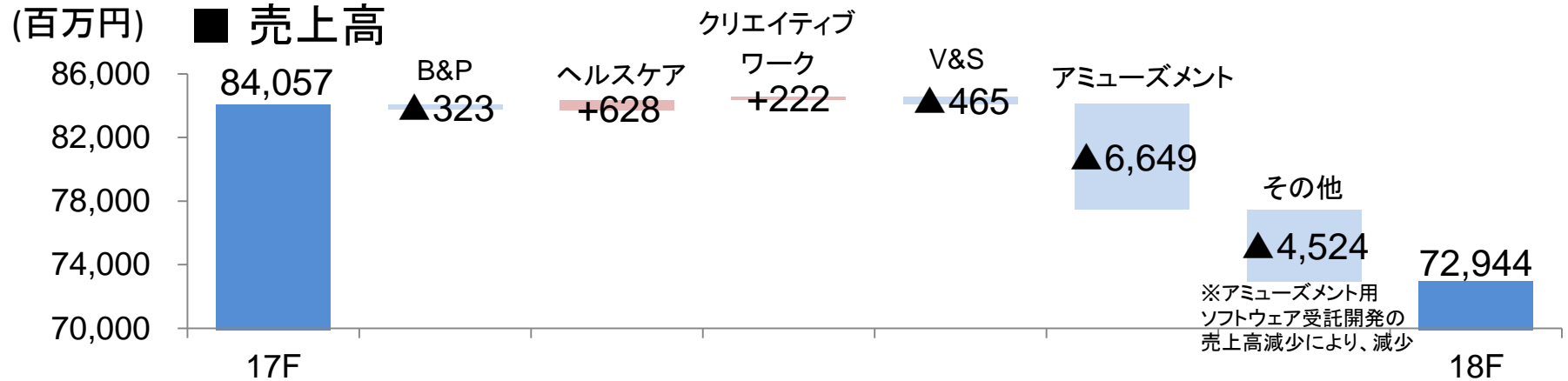


連結損益計算書

(百万円)

	17F		18F		前期比 (%)	19F公表計画	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)		金額	増減率(%)
売上高	84,057	100.0	72,944	100.0	86.8	79,000	108.3
売上原価	57,972	69.0	49,188	67.4	84.8	52,500	106.7
売上総利益	26,085	31.0	23,755	32.6	91.1	26,500	111.6
販売費及び一般管理費	17,531	20.9	18,385	25.2	104.9	19,700	107.2
営業利益	8,554	10.2	5,370	7.4	62.8	6,800	126.6
営業外損益	951	1.1	340	0.5	35.8	600	176.4
経常利益	9,505	11.3	5,710	7.8	60.1	7,400	129.6
税金等調整前 当期純利益	9,505	11.3	5,710	7.8	60.1	7,400	129.6
親会社株主に 帰属する利益	7,138	8.5	4,308	5.9	60.4	5,300	123.0
為替レート：USD	110.85円		110.93円		+0.08円	112.00円	+1.07円
為替レート：EUR	129.66円		128.45円		▲1.21円	125.00円	▲3.45円
(参考)為替感応度		USD	プラス 110百万円			プラス 100百万円	
(為替相場1円の変動(円高)により、営業利益に与える年間影響額)		EUR	マイナス160百万円			マイナス160百万円	

売上高・営業利益増減要因

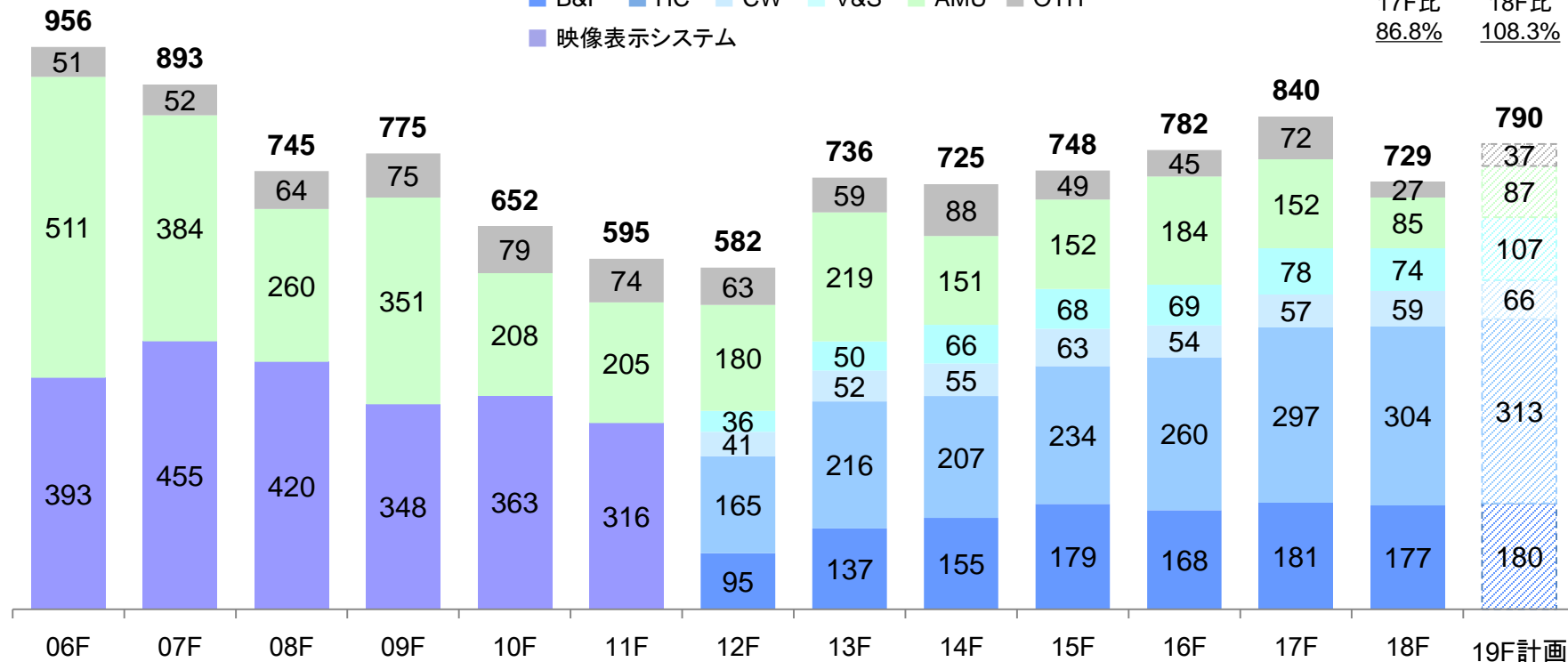


売上高推移

(億円)

■ B&P ■ HC ■ CW ■ V&S ■ AMU ■ OTH
■ 映像表示システム

17F比 18F比
86.8% 108.3%



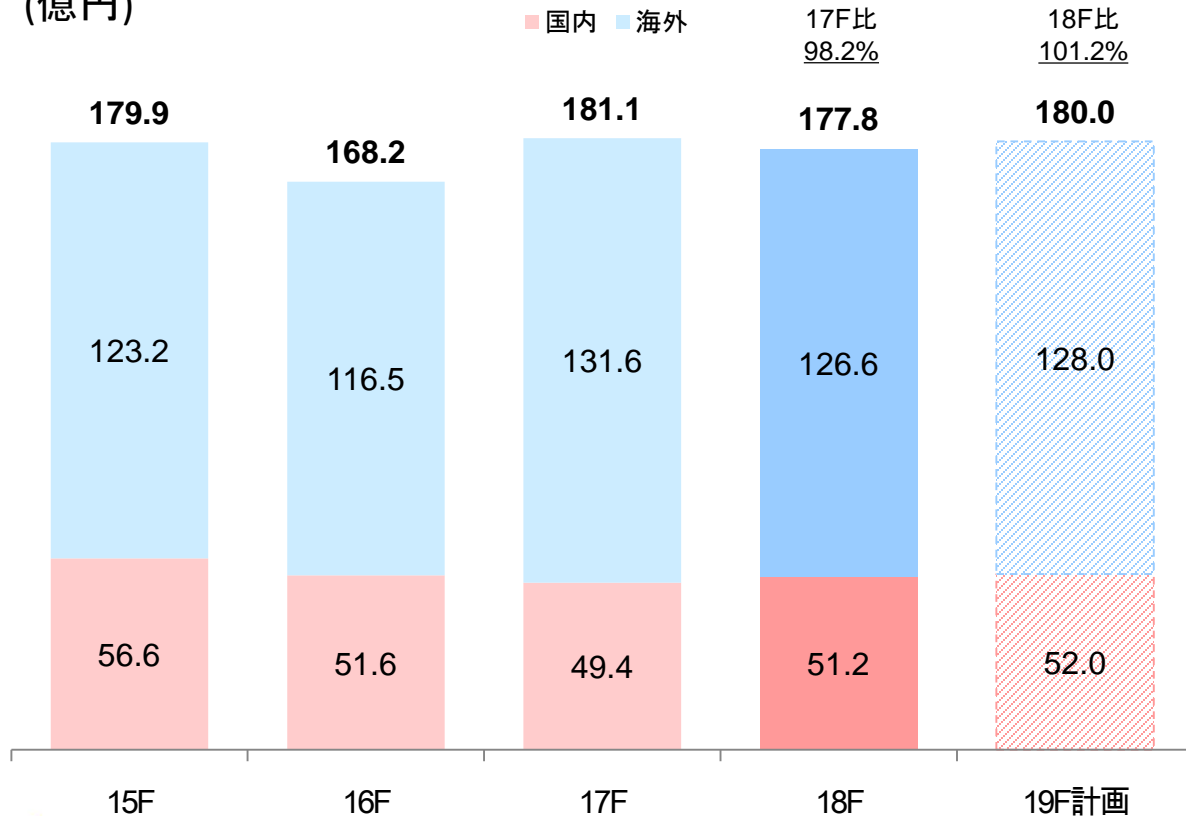
映像表示システム: B&P、HC、CW及びV&Sを総称して表示(06F-11F)



市場別売上高推移：B&P (Business & Plus)

(億円)

■ 国内 ■ 海外



FlexScan EV3285

全体：18F実績(17F比) 98.2%

海外：同 96.2%

- ・ドイツを中心に堅調に推移

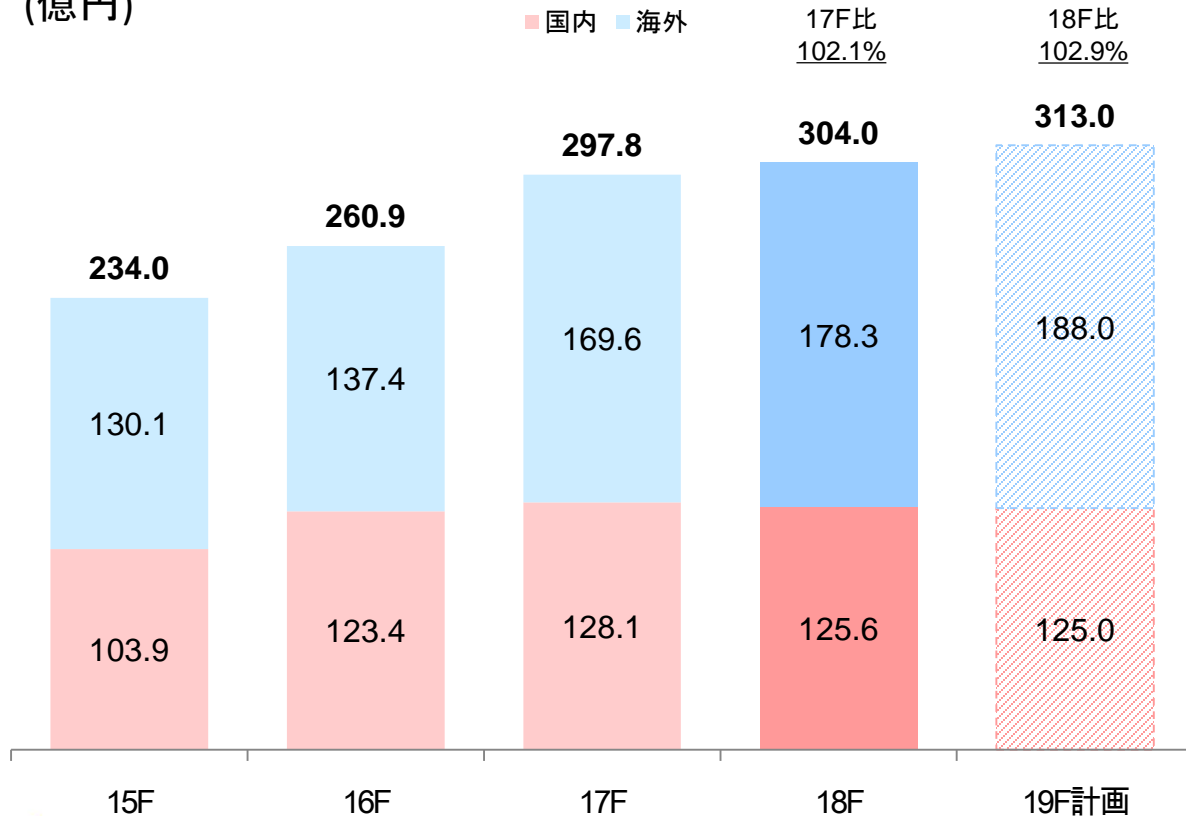
国内：同 103.6%

- ・大型モニターの販売が牽引し、当第4四半期で販売が伸張

市場別売上高推移：ヘルスケア

(億円)

■ 国内 ■ 海外



全体：18F実績(17F比) 102.1%

海外：同 105.2%

- ・手術室向けは欧州での販売が好調
- ・診断用途は戦略市場である北米及び東南アジアで販売拡大

国内：同 98.0%

- ・新規連結したカーリーナシステム(株)の売上が当第4四半期で大きく伸張
- ・ヘルスケア事業の再編に伴い、システムインテグレーションにおける低収益の他社商品販売事業を中止

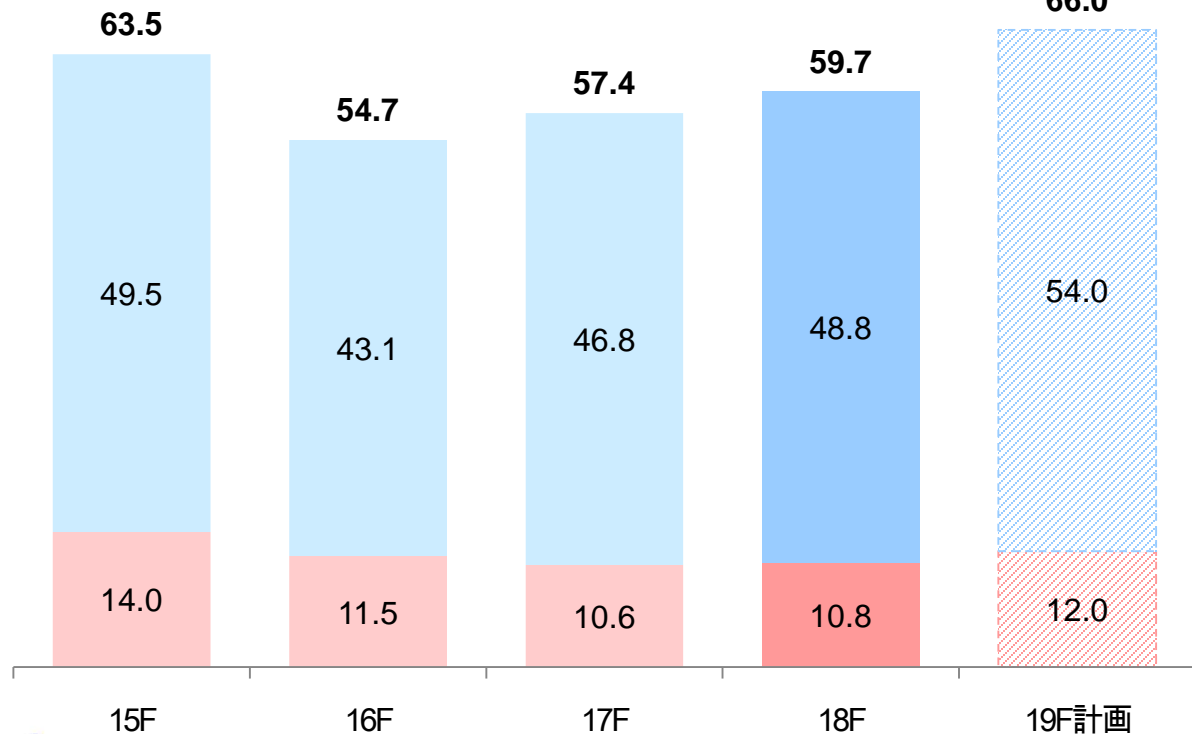
市場別売上高推移:クリエイティブワーク

(億円)

■ 国内 ■ 海外

17F比
103.9%

18F比
110.5%



ColorEdge CG279X

全体 : 18F実績(17F比) 103.9%

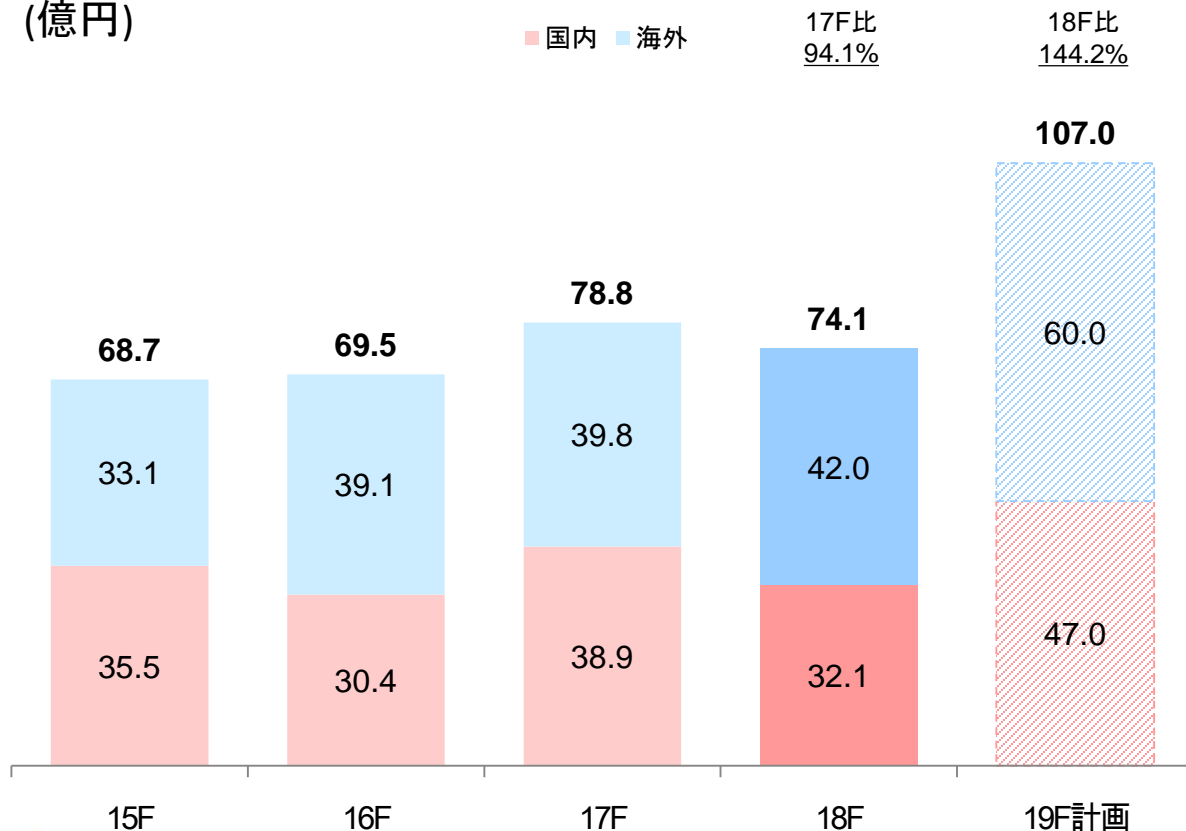
海外 : 同 104.2%

国内 : 同 102.2%

- ・国内外で4K及びHDR対応モニター中心に映像制作分野向けの販売が増加

市場別売上高推移：V&S (Vertical & Specific)

(億円)



全体：18F実績(17F比) 94.1%

海外：同 105.6%

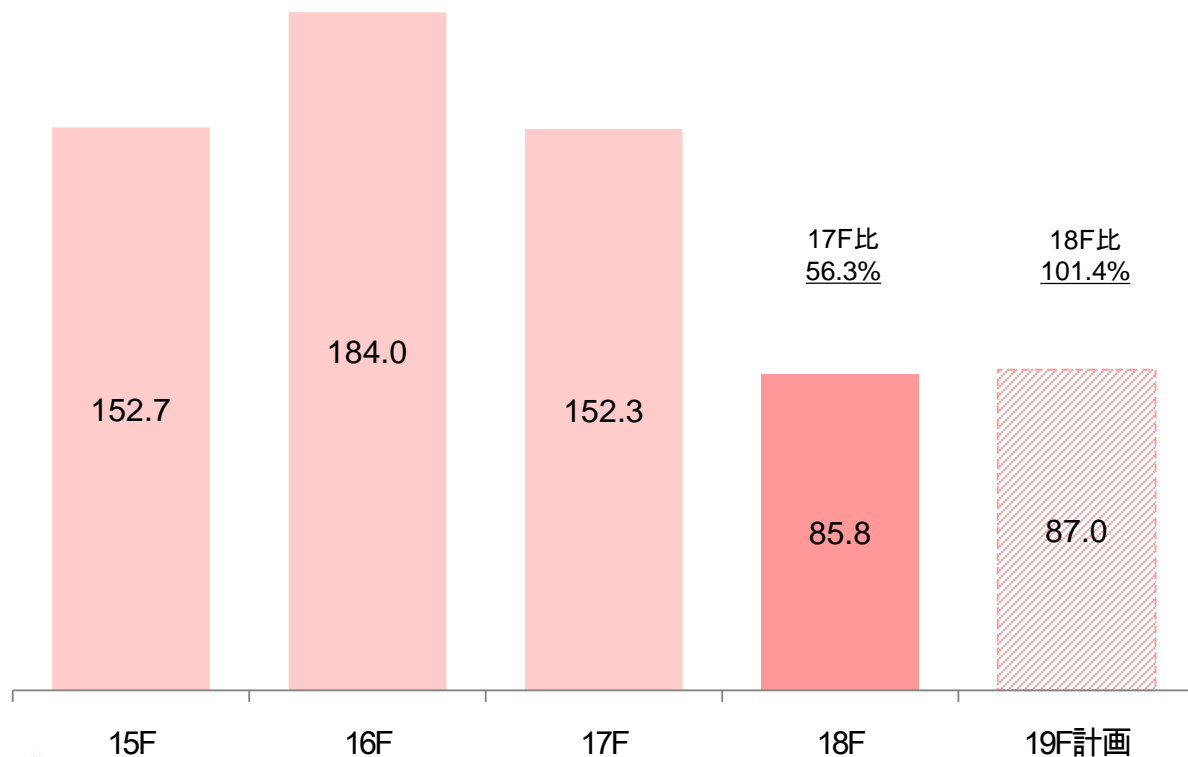
- ・北米を中心に航空管制市場への販売が好調
- ・クロスセルによる販売が増加し監視用途向け堅調

国内：同 82.4%

- ・船舶用途の販売が堅調
- ・金融システム向け大型案件の販売があった前期比で減収

市場別売上高推移：アミューズメント

(億円)



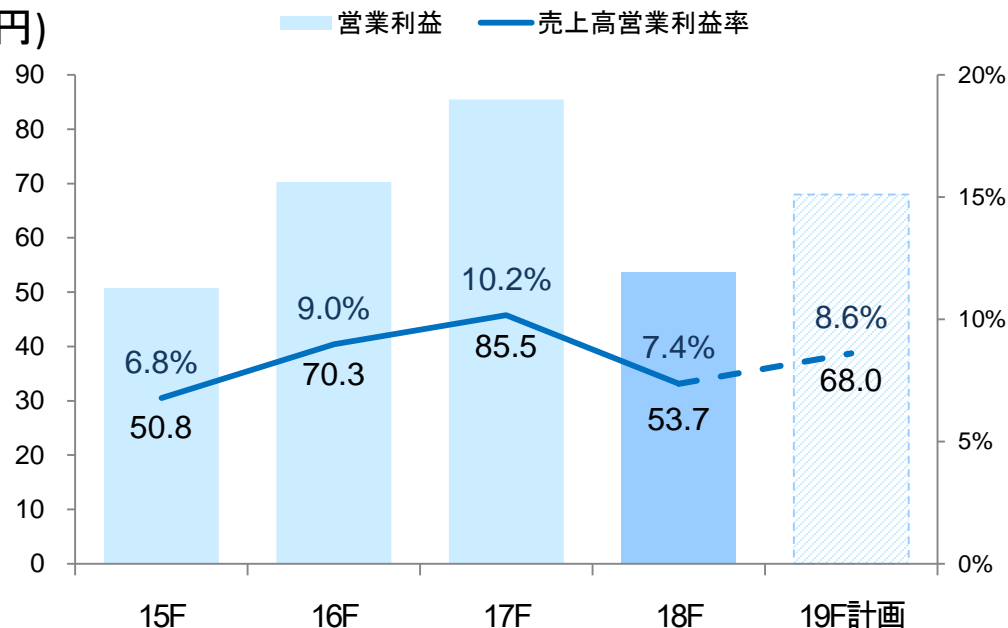
©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

18F実績(17F比) 56.3%

- 遊技人口の減少及び規則改正の影響で市場が停滞
- 当初予定した機種の販売が後ろ倒しになったことに加えて、旧規則機の設置期限が残る中で新規則機のホール導入が進まず、前期を大きく下回る

営業利益推移

(億円)



18F実績(17F比) 62.8%

- アミューズメント減収により売上総利益が減少
- ヘルスケア、クリエイティブワーク、V&Sにおいて高付加価値の商品構成比率が高まり、売上総利益率は上昇
- カリーナシステム(株)新規連結によるのれん償却費等により販売費及び一般管理費が増加

ROA(%)	5.4	6.5	8.1	4.7
ROE(%)	5.3	6.9	8.1	4.6
DOE(%)	1.9	2.1	2.2	2.3
EBITDA (億円)	77.5	94.7	121.1	84.6

ROA(総資産経常利益率): 経常利益 ÷ 総資産 (期首・期末平均)

ROE(自己資本当期純利益率): 当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均)

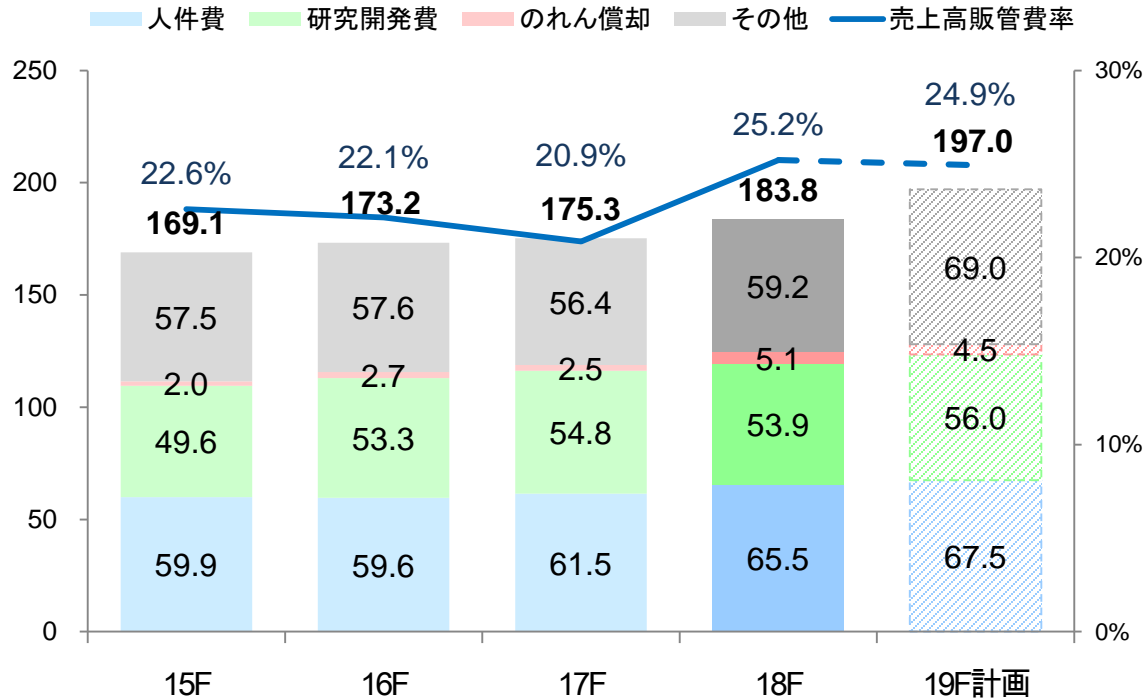
DOE(自己資本配当率): 年間配当金総額 ÷ 自己資本 (期首・期末平均)

EBITDA: 税引前当期純利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん等償却費 + 減損損失



販売費及び一般管理費推移

(億円)



18F実績(17F比)

全体 104.9%

人件費 106.5%

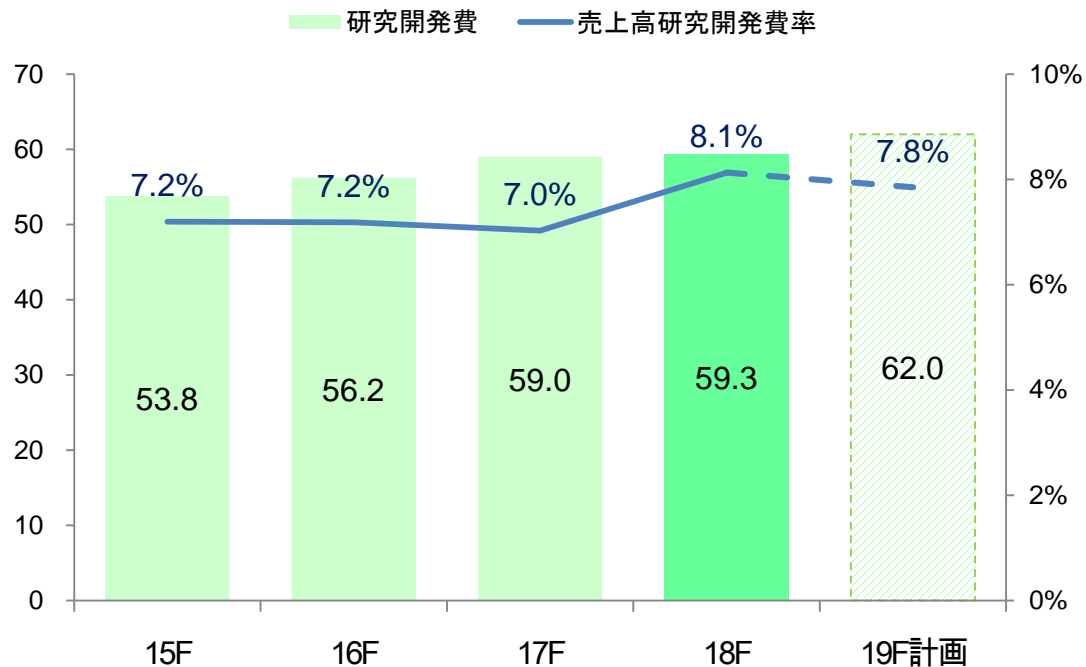
研究開発費 98.4%

のれん償却費 203.8%

その他 104.9%

研究開発費推移

(億円)



18F実績(17F比) 100.4%

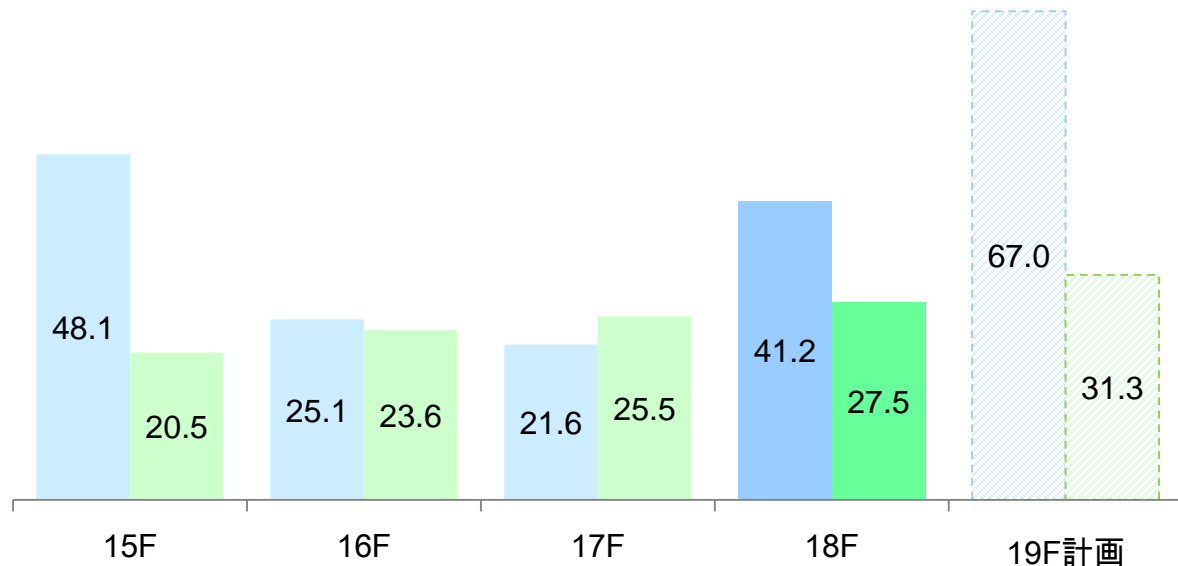
- カリーナシステム(株)新規連結により増加
- 一方で、内視鏡用モニター新規開発や先行投資は一巡

※研究開発費は製造費用計上分を含む

設備投資推移

(億円)

■ 設備投資(金型含む) ■ 減価償却費(金型含む)



EIZO GmbH(ドイツ) 管理・開発・工場棟
総投資額 25.0億円
(うち、18F:12.1億円 19F計画:7.0億円)

EIZO Technologies GmbH(ドイツ)
管理・開発・工場棟
総投資額 11.8億円
(うち、18F:7.9億円 19F計画:3.9億円)

EIZO Limited(イギリス) 新社屋
総投資額 7.5億円
(うち、18F:0.6億円 19F計画:6.9億円)

EIZOエムエス(株)(石川県) 工場棟
総投資額 26.4億円
(うち、19F計画:10.0億円)

連結貸借対照表

(百万円)

	18年3月末 (前期末)		19年3月末 (当期末)		前期末比 増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
現金及び預金	8,394	7.0	8,399	6.9	+4
受取手形及び売掛金	22,538	18.9	17,246	14.2	▲5,291
たな卸資産	24,777	20.7	28,377	23.4	+3,600
その他の	13,326	11.2	10,144	8.4	▲3,182
流動資産	69,036	57.8	64,167	52.8	▲4,868
有形固定資産	12,171	10.2	14,321	11.8	+2,149
無形固定資産	4,099	3.4	3,219	2.7	▲880
その他の	34,189	28.6	39,715	32.7	+5,526
固定資産	50,460	42.2	57,256	47.2	+6,795
資産計	119,497	100.0	121,423	100.0	+1,926
買掛金	7,619	6.4	6,695	5.5	▲923
その他の	11,039	9.2	8,977	7.4	▲2,062
流動負債	18,659	15.6	15,673	12.9	▲2,985
固定負債	9,316	7.8	10,826	8.9	+1,509
純資産	91,521	76.6	94,924	78.2	+3,402
負債・純資産計	119,497	100.0	121,423	100.0	+1,926

※2019年3月期当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月末の決算数値を変更しております。
変更内容:2018年3月30日カーナシステム株の取得にともない暫定的にのれんとして計上していた金額の一部を無形固定資産に組み替え

上表18年3月末の無形固定資産 169百万円増加、固定負債 169百万円増加

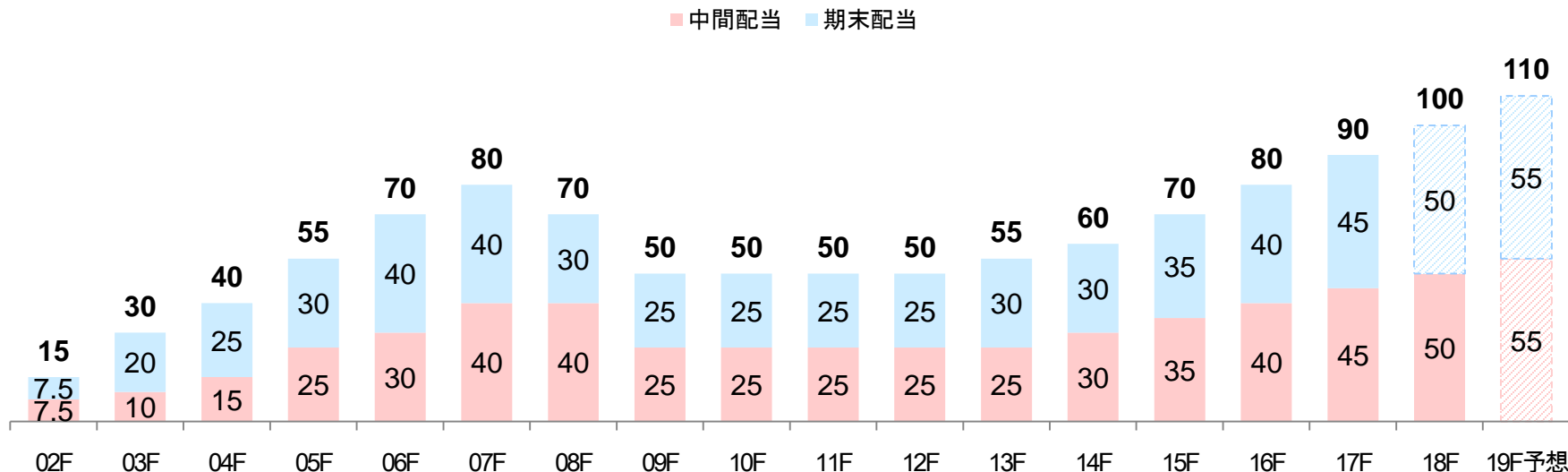


株主還元

●株主還元方針

- ・当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としており、今後の事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案し、配当や自己株式取得等の株主還元を実施してまいります
- ・株主への還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の40%~50%を目標水準としております

(円/株)



	02F	03F	04F	05F	06F	07F	08F	09F	10F	11F	12F	13F	14F	15F	16F	17F	18F	19F予想
配当性向	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	229.7%	22.6%	31.5%	67.5%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	44.2%
還元率	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	375.2%	22.6%	31.5%	168.0%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	44.2%

・配当性向は連結ベース 19F配当は予想

・自己株買入 08F/996百万円、11F/1,661百万円





Visit us online

www.eizo.co.jp